



船橋競馬場大規模改修完成



千葉県競馬組合 地域に親しまれる競馬パーク

船橋競馬場は1950(昭和25)年に現在地に建設され、71年には収容人数3万人のスタンドに改装されましたが、建設後50年が経過したスタンドは老朽化が進行していました。今回のスタンド建て替えは、馬券がネットでの購入に移行している傾向を踏まえ、収容人数を1万人程度のコンパクトなスタンドに更新する方針を決めて行いました。

新スタンドA棟は2022年2月、新スタンドB棟は24年4月に供用開始となりました。新スタンドでは、個人やグループそれぞれで楽しんでもいただける多彩なデザインの特別観覧席や、お子様連れの方でも快適に施設を使用いただけるようキッズスペース、ベビールームも設けました。また、バリアフリートイレやエレベーターを設置し、体の不自由な方にも気軽に楽しんでいただける設計にしています。

飲食店の展開についてもバリエーション豊富な店舗を取りそろえ、ファミリー層を含めた幅広い年代の方に満足いただけるように取り組んでいます。

イベントなどを開催して多くの方に気軽に来場いただき、競馬に関心を持ってほしいと考えています。

近隣に2路線の駅や複数の大型商業施設のある船橋競馬場の立地は集客に優位性があると認識しています。ただ、旧来のスタンドが付近を通行する方から見えずらく、新たなファンの確保につながっていないという問題がありました。

ららぽーとTokyo-Bay付近に新スタンドや両面パドックビジョンが見える新たな入場門を設けることで、周辺を通行する方に船橋競馬場をアピールできると考えています。芝生広場には遊具も設置し、地域に親しまれる競馬パークを目指していきます。

11月3日にはゲート競馬の祭典「JBC競走」を15年ぶりに船橋競馬場で開催いたします。新たに生まれ変わった船橋競馬場にぜひお越しいただき、白熱したレースをお楽しみ下さい。

株式会社よみうりランド コンセプトは「街との共生」

船橋競馬場は京成線とJ Rの2路線から徒歩圏内にある日本有数の都市型競馬場です。今回の大規模改修プロジェクトは、「街との共生」をコンセプトとし、さまざまな目的でこの街に来られた方々に競馬場にも入ってほしいという思いを込めて進めてきました。

コロナ禍の経験を踏まえて隣り合う席の間隔を広く取り、間にテーブルを設置するなど、お客さま一人一人の快適性を優先しました。競馬場の主役である馬と騎手をより身近に感じられる造りにしたいと考え、パドック観覧席から多くのお客さまが見ることができる劇場型の設計としました。パドックに入る前の装鞍所やレース終了後の競走馬や騎手の様子も近くで見られるようにしました。

商業施設側にあった諸施設の機能は移転し、既存

建屋を撤去した跡を芝生広場としました。これにより競馬場の視認性が格段に高まり、街を歩く方々に競馬場の熱気を強く伝えることができるようにしています。

当社と設計・施工の大成建設、CM業務をお願いした三菱地所設計の3者は、工事を進める上での課題を定例会で協議してきました。合計141回の会合を重ね、計画のブラッシュアップを図りました。

「月5日間の競馬開催を、1日も中止せずに工事を完成させる」という計画は、設計と施工が同一であったことで達成できたと考えています。

今回、新入場門と合わせて日本初のパドック両面ビジョンも完成しました。これを活用しながら地域貢献につながるイベント開催も積極的に取り組みます。

船橋競馬場の大規模改修工事は2022年1月に着工しました。大改修では、スタンド棟やパドック、騎手の宿泊施設などを整備しました。このうち、スタンド棟は、営業を継続しながらの建て替えとなったため、細心の注意を払いました。また、旧スタンド棟の西側区画を更地にし、延べ8492平方メートルのA棟を新築。22年1月に引き渡しを完了しました。そのA棟を供用しながら、隣接する旧スタンド棟を解体し、延べ5152平方メートルのB棟の新築工事を進め、24年4月にA棟とB棟が構造上一体化した新しいスタンド棟が完成しました。

スタンド棟の特徴は、競馬場特有の観客席部分の張り出し構造(オーバーハング)です。無柱設計により、観客が馬場全体を一望できる視界を確保しました。特に最上階の張り出し部分は10層を超える大規模な鉄骨構造となっています。ジャッキを用いて躯体全体を支え、事前の構造解析に基づいて鉄骨に適切なむくりを施し、躯体の強度が十分に発現する時期を厳密に判断しながら、撤去作業を進めました。

A棟はパドックや検体採取所と隣接

船橋競馬場の大規模改修工事
前作業所長 青西秀樹
現作業所長 鹿住忠雄

■工事概要

- 工事件名: 船橋競馬場大規模改修工事
- 建設地: 千葉県船橋市若松1-2-1
- 発注者: 株式会社よみうりランド
- 設計: 大成建設株式会社一級建築士事務所
- 施工: 大成建設株式会社千葉支店
- CM業務: 株式会社三菱地所設計
- 敷地面積: 332,044.59㎡
- 建築面積: (スタンドA棟) 5,245㎡ (スタンドB棟) 1,459㎡
- 構造・規模(座席数)等: (スタンドA棟) R C造5階建て延べ8,492㎡(731席) (スタンドB棟) R C造5階建て延べ5,152㎡(1,060席)
- 供用開始: (スタンドA棟) 2022年2月1日 (スタンドB棟) 2024年4月29日
- 全体工期: 2020年1月1日~2025年3月25日

写真提供: 株式会社エスエス東京支店

幅広い世代が楽しめる スタンド新設

施工のポイント

営業しながらの建て替え

設計コンセプト

街に開かれた競馬場を目指し、まず通りに面して障壁となっていた運営諸施設の機能を移転、スタンド1階に集約しました。空地となった約6,000㎡のエリアは緑豊かな芝生広場として、商業施設が立ち並ぶ通りに面して大きく開きました。広場には新入場門を設け、街から広場を通して人々を誘い連続的にスタンドにつながる配置を提案し、スタンドの2階以上を観客エリアとし、各階全てに広場と馬場の両方に面した見晴らしの良いテラス空間を設けました。

ファン・馬・騎手の一体感ある環境に

観客スタンドにはさまざまな居場所を設け、環境や気分に応じて好きな場所を見つけて過ごせる回遊性の高い空間としています。人が集中するゴール付近は個席により収容人数を最大化し、ゴールから離れるにつれゆったりとしたパラエティシート等の付加価値席を配置しました。水平に伸びやかに広がるオープンエンドなスタンドの端部には広々としたテラスや、馬場を一望できるルーフトップテラスを設け、雄大な風景の中を颯爽(さっそう)と駆け抜ける馬たちを楽しむことができます。

パドックは各階全てに設けたテラスが雑(ひな)壇状に重なる劇場空間としてファンと馬・騎手の距離を近づけ、一体感を生みます。また地面より掘り下げた、馬をかぶりつくように間近で観戦できる「馬かぶり席」も設置しました。

自然、馬を通じて人々の出会いを生み、街に寄り添う新しい競馬場が完成しました。

大成建設株式会社一級建築士事務所 伊藤真樹
大成建設株式会社一級建築士事務所 浅野晃宏



特別観覧席

フラットシート

手前がパドック

施工



大成建設株式会社

For a Lively World

千葉支店

千葉市中央区新町 1000
電話 043(243)1611

電気設備工事

関電工

千葉支店

千葉市中央区新館 2-1-24 電話 050(3139)8100

衛生空調設備工事



大成建設グループ

大成設備株式会社

東京支店

東京都新宿区西新宿 2-6-1 電話 03(6302)0190

〔施工協力会社〕

■解体工事
株式会社石井興業
千葉県山武郡芝山町大里 974 電話 0479(78)0026

■屋根・板金工事
株式会社石渡工業
東京都調布市上石原 3-48-4 電話 042(486)5911

■外構 門扉・フェンス・引戸工事
井上定株式会社
大阪府中央区西心斎橋 2-1-5 電話 06(4708)5247

■床内装・クロス工事
大蔵工業株式会社
東京都荒川区東尾久 3-2-16 電話 03(3819)2601

■高工事
金子架設工業株式会社
東京都中央区日本橋 1-2-15 電話 03(5600)1101

■木造・造作工事
上原子建工株式会社
千葉県八千代市島田台 786-2 電話 047(450)7672

■トイレブース・スライディングウォール工事
コマニー株式会社
千葉県千葉市中央区登戸 1-21-8 電話 03(6261)1070

■屋根工事
三晃金属工業株式会社 南関東支店 千葉営業所
千葉県千葉市中央区登戸 1-21-8 電話 043(248)0961

■鉄骨工事
三水鐵工株式会社
千葉県山武市松尾町八田 157-1 電話 0479(82)4775

■鋲治・床版・製作金物工事
株式会社柴田工業
千葉県松戸市常盤平陸屋前 12-10 電話 047(389)5711

■シャッター・防水板工事
株式会社鈴木シャッター
東京都豊島区南大塚 1-1-4 電話 03(3944)1131

■鉄骨階段工事
ステアックス株式会社
東京都豊島区東池袋 4-41-24 電話 03(5951)1221

■高・土工事
株式会社星有
千葉県市川市曾谷 2-31-9 電話 043(264)5566

■ガラス工事
セントラル硝子工事株式会社
千葉県市川市星久喜町 330 電話 03(5301)3210

■外構工事
大成ロテック株式会社 東関東支店
千葉県市川市中央 1000 電話 043(238)6311

■塗装工事
株式会社タクト
千葉県市川市常盤平陸屋前 12-10 電話 043(239)7705

■左官工事
竹原工業株式会社
千葉県市川市常盤平陸屋前 12-10 電話 0436(41)1391

■製作金物工事
株式会社谷製作所
千葉県市川市曾谷 2-31-9 電話 047(373)1046

■コンクリート圧送工事
有限会社土井企業
千葉県市川市星久喜町 1-41-10 電話 047(431)5371

■仮設電気工事
株式会社東和電機商会
千葉県市川市星久喜町 21-8 電話 043(241)5568

■型枠工事
有限会社原工
千葉県市川市星久喜町 463-1 電話 042(337)7539

■建材検査
有限会社ビー・エム・アイ
千葉県市川市南吉田 1288-6 電話 0475(30)9511

■山留工事
ヒロセ株式会社
千葉県市川市星久喜町 4-1-13 電話 03(5634)4540

■アルミカーテンウォール・アルミ製建具工事
不二サッシ株式会社
東京都品川区西五反田 4-32-1 電話 03(5745)1252

■金属工事
丸晃金属株式会社
東京都足立区千住仲町 5-10 電話 03(3870)5811

■軽鋼鉄骨・ボード工事
萬産業株式会社
東京都港区日野 2-1-5 電話 045(841)9961

■駐車場工事
綿半ソリューションズ株式会社
東京都新宿区四谷 1-4 電話 03(3341)6184

■超速硬化ウレタン吹付・地下ビット塗膜防水工事
株式会社ワブル
東京都墨田区電京 3-10-4 電話 03(5637)4691

[順不同]